

会期中のご案内とお知らせ

I. 参加者へのご案内

参加登録・総合案内

◆場所：パシフィコ横浜 会議センター2F エントランスホール

◆時間：

月 日	受付時間
6月3日(水)	8:00~17:00
6月4日(木)	7:00~18:30
6月5日(金)	7:00~16:30

1. 参加受付

◆参加費

種類	金額
医師・企業関係者	15,000 円
メディカルスタッフ(医師・企業の方以外), 初期研修医	5,000 円
学生	無料

※第9回日韓血管外科合同会議の参加費も含まれます。

※メディカルスタッフ(医師以外)の方は身分証明書または所属施設の写真入り ID(名札)等、身分を証明できるものをご持参ください。

※初期研修医(医師免許取得後2年以内)は所属施設長の証明書または医師免許証のコピーをご持参ください。

※学生は学生証を持参してください。

各自受付で参加費をお支払いの上、ネームカードをお受け取りください。会期中はご着用の程、お願い申し上げます。なお、お支払いは現金のみお受けいたします。クレジットカードでのお支払いはお受けいたしかねます。

※弾性ストッキングコンダクター講習会については、3月より以下ホームページにて受け付けいたします。

日本静脈学会ホームページ <http://www.js-phlebology.org/>

弾性ストッキングコンダクター横浜地区講習会申し込み

<http://us-lead.com/sscc-yokohama2015roc3/>

(お問い合わせ先)

横浜市立大学医学部 形成外科 松原 忍・小林 美保

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9

TEL: 045-787-2800

2. 年会費・新入会受付

場所：パシフィコ横浜 2F エントランスホール

演者及び共同発表者は、本学会会員に限ります。未入会の方は、下記事務局までご連絡の上、事前にお手続きください。なお、学会の会期中にも総合受付にて承ります。

事務局連絡先

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30 イタリア文化会館ビル 8F

株式会社メディカルトリビューン内

TEL: 03-3239-7264 FAX: 03-3239-7225

メールアドレス：jsvsoffice@medical-tribune.co.jp

3. 共催セミナーご案内・参加方法

ランチョンセミナーへのご参加につきましては、「整理券」を配布いたします。

■配布場所：パシフィコ横浜 会議センター5F ロビー

■配布時間：

月 日	受付時間
6月3日(水)	8:10~11:30
6月4日(木)	7:10~11:30
6月5日(金)	7:10~11:30

当日開催されるセミナー分のみ配布

※開始までにご来場されない場合は、整理券は無効となります。

※コーヒーブレイクセミナー、イブニングセミナー、モーニングセミナー等、他の共催セミナーにつきましては先着順ですので、整理券は不要です。

4. 会場内の呼び出し

会場内の呼び出しが受けつけません。ご了承ください。

5. 録音・撮影

原則として録音・撮影はご遠慮ください。ご希望の方は学術総会当日、総合案内(プレス受付)までお申し出ください。

6. クロークについて

パシフィコ横浜 会議センター1F エントランスホール

7. 託児施設について

ご準備はございません。

8. 全員懇親会について

6月4日(木) 19:00から ヨコハマグランドインターナショナルホテル 3F ボールルームにて開催いたします(参加無料)。

9. ワイヤレスインターネットサービスについて

パシフィコ横浜 会議センター1~5Fのロビー部分(廊下)では、無線LAN(Wi-Fi)の対応が可能です。(無料です。接続台数・スピード等に制限がございますので、ご容赦の程お願いいたします。)ご利用ください。

II. 発表に関するご案内

◆PCセンター

場所：パシフィコ横浜 1F エントランスホール

時間：6月3日(水) 8:10~18:00

6月4日(木) 7:10~18:00

6月5日(金) 7:10~16:30

※各演者は、発表の論点を明確にして時間内に終了するようにしてください。

①オーラルセッション

- スライド作成については、国際シンポジウム、シンポジウム、ビデオシンポジウム、パネルディスカッションは英語で作成してください。その他は日本語または英語です。

2. 全演題とも PC 発表にてお願いします。操作はすべてご自身にて行っていただきます。
舞台上にモニター・キーボード・マウスをご用意いたしております。
※ PC を舞台にあげての発表や、発表者ツールを使用しての発表はできませんのでご注意ください。
※ビデオデッキは用意しておりません。ビデオシンポジウム、ビデオセッションにてご発表の先生方は、動画の入った DVD-R (RW 不可、DVD プレイヤーを用意しております)、あるいは Windows Media Player 11 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイル(動画ファイルは WMV 形式を推奨します)、もしくは PC 本体のお持ち込みをお願いします。
3. 発表セッション開始時刻の 60 分前(早朝の発表の方は、30 分前)までに PC センターへ発表内容を保存した 1. USB メモリ、2. PC 本体、3. DVD-R (RW は不可※ビデオ発表者のみ)、以上 1~3 のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込みいただき、データ受付を完了してください。
※ Macintosh で発表データを作成された方は、「■ PC 本体をお持ち込みの方への注意事項」をご参照の上、ご自身の PC をお持ち込みください。

■ USB メモリをお持ち込みの方への注意事項

- (1) 会場でご用意する PC は以下の仕様となっております。
 - ・ OS : Windows 7
 - ・ アプリケーション : PowerPoint 2007・2010・2013
 - ・ 画面のサイズ : XGA(1024 × 768)
※ PowerPoint 2003 以前はサポート外となりますので、あらかじめご了承ください。
- (2) フォントは Windows 7 で標準搭載されているフォントのみご使用ください。
※文字化け、画面レイアウトの崩れを防ぐため、MS ゴシック、MS 明朝、Times New Roman、Century の使用をお勧めいたします。
- (3) 発表データの中に動画を使用されている場合、Windows Media Player 11 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。(動画ファイルは WMV 形式を推奨します) 動画を使用する場合、リンク切れにご注意ください。動画がある場合はご自身の PC のお持ち込みを推奨いたします。また、他の PC でも同様に再生できることを確認してください。
- (4) 保存データ名はタイトルをそのまま入力せず、「演題番号」「氏名」の順にご入力ください。
例:「SY1-1_日本太郎」
- (5) お預かりしましたデータは学会終了後、事務局にて責任をもって消去いたします。

■ PC 本体をお持ち込みの方への注意事項

- (1) PC 本体をお持ち込みの場合も、必ず PC センターにて出力チェックを行ってください。
※ PC の機種や OS によって出力設定方法が異なります。
- (2) Windows、Macintosh のどちらでも持ち込み可能です。プロジェクターとの接続は、Mini D-sub 15 ピンに限ります。お持ち込みの PC が Mini D-sub 15 ピンに対応していない場合は、この形状に変換するコネクタを必ずご自身でお持ちください。
- (3) 発表中にバッテリー切れが起こらないよう、ご自身の電源アダプタを必ずお持ちください。また、スクリーンセーバーや省電力機能によって電源が切れないよう、あらか

じめ設定の解除・変更をお願いします。

※ PC を演台にあげての発表や、発表者ツールを使用しての発表はできませんのでご注意ください。

■ DVD-Rをお持ち込みの方への注意事項

- ・ビデオモードは「DVD-Video」で作成してください。VRモードには対応しません。収録後は、必ずファイナライズの上、ご持参ください。DVD作成後、DVDプレイヤー(パソコンではなく)で再生できることをご確認ください。リージョンコードは「2」(日本で用いられている方法)をお願いします。

4. PCセンターではPCの台数やスペースは限られています。PCセンターでのデータ修正作業やリハーサルはご遠慮願います。データ修正・リハーサル等は事前にお済ませの上、PCセンターにお越しください。PC本体をお持ち込みの場合も同様に願います。また、セッション会場にはチェック用のPCはご用意しておりません。
5. メディア、PC本体いずれのお持ち込みの場合も、必ず事前にご自身で最新のデータでのウイルスチェックを行い、念のためバックアップデータもご用意ください。
6. 次演者の方は予定時刻の15分前までに会場内の「次演者席」にご着席ください。なお発表順は、座長の指示により変更となる場合がございますので、ご注意ください。

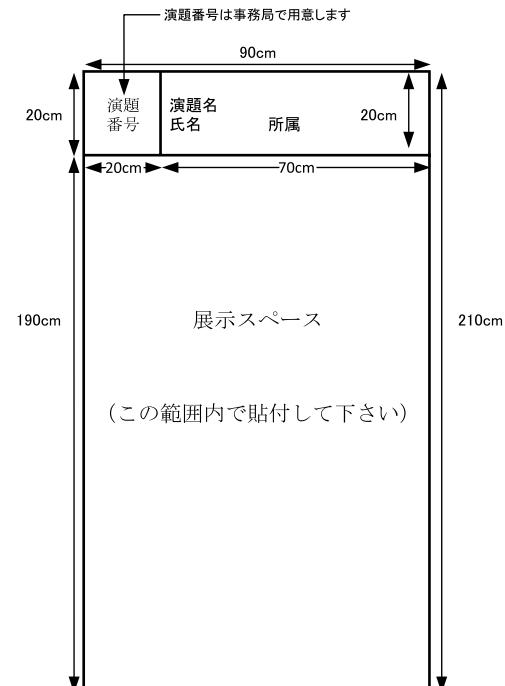
②ポスター(示説)セッション

1. 下記の時間割にて指定会場のパネルにポスターを貼付してください。演題番号(あらかじめ貼付いたします)、ポスター貼付用の備品は会場にご用意いたします。

	貼付時間	発表時間	撤去時間
6月4日(木)	8:00~9:00	17:00~18:00	18:00~18:30
6月5日(金)	8:00~9:00	14:40~15:40	15:40~17:00

自身の発表時間をご確認ください。

2. 発表と討論は、座長の指示に従い、ポスターの前に行ってください。
3. ポスターは、各発表日の上記指定撤去時間内に撤去してください。発表終了後も撤去時間まではポスターを貼ったままにしておいてください。
※ただし、会場設営の都合により、撤去時間を過ぎても残っているポスターは学会事務局にて処分させていただきますので、あらかじめご了承ください(保存、お預かり、郵送はいたしません)。
4. 「ポスター本体」貼付面の大きさは縦190cm×横90cmです。



③セッションごとの発表時間

「各演者及び座長の先生方へ」

演題発表時間は厳守してください。今回の学術総会では、発表時間の 30 秒以上の超過でフェイドアウトしますので、ご注意ください。

セッション名	発表時間	討論時間	総合討論
国際シンポジウム B 型急性大動脈解離の治療	基調講演 20 分 口演 10 分	3 分	なし
シンポジウム 1 A 型急性大動脈解離	口演 8 分	2 分	あり
シンポジウム 2 EVAR	基調講演 20 分 口演 8 分	2 分	あり
シンポジウム 3 静脈血栓塞栓症	基調講演 20 分 口演 8 分	2 分	あり
シンポジウム 4 重症下肢虚血	基調講演 20 分 口演 8 分	2 分	なし
シンポジウム 5 閉塞性動脈硬化症	基調講演 20 分 口演 8 分	2 分	なし
シンポジウム 6 一次性下肢静脈瘤	基調講演 20 分 口演 8 分	2 分	なし
ビデオシンポジウム 1 ここまでできる PAD 治療	口演 8 分	4 分	なし
ビデオシンポジウム 2 Open stent の適応と問題点	基調講演 20 分 口演 8 分	3 分	なし
ビデオシンポジウム 3 胸腹部大動脈瘤に対する治療	基調講演 30 分 口演 8 分	3 分	なし
ビデオシンポジウム 4 Reimplantation と Remodeling	基調講演 20 分 口演 8 分	3 分	あり
ビデオシンポジウム 5 Vascular access 困難症例	基調講演 20 分 口演 8 分	3 分	なし
パネルディスカッション 1 弓部大動脈に対する TEVAR	基調講演 20 分 口演 8 分	2 分	あり
パネルディスカッション 2 破裂性腹部大動脈瘤治療の未来	基調講演 20 分 口演 8 分	2 分	あり
会長要望演題	口演 7 分	3 分	
一般口演	口演 5 分	3 分	
ビデオセッション	口演 5 分	3 分	
ポスターセッション	口演 3 分	3 分	

III. 使用機材について

全口演会場とも液晶プロジェクターを 1 台のみご用意いたします。スライド枚数に制限はございませんが、発表時間に関しましては厳守をお願い申し上げます。

IV. 討論について

口演会場内には、討論用スタンドマイクを設置いたします。討論の希望者はあらかじめ最寄りのマイクの前に移動の上、ご用意ください。座長・司会者の指示に従い、所属と氏名を述べてからご発言ください。

V. 座長の先生方へのご案内

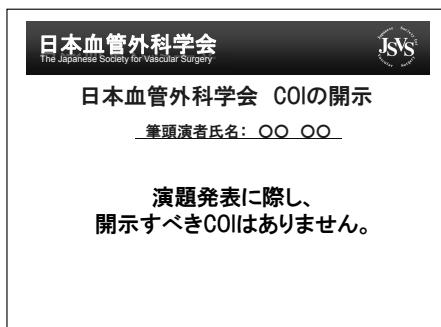
1. 口演座長の先生は、ご担当セッション開始時刻の20分前までに、ご担当の会場にお越しいただき、「次座長席」にお着きください。
2. ポスター座長の先生は、ご担当セッション開始20分前までに、ポスター受付までお越しください。座長用リボンなどをお渡しいたします。
3. 各セッションの進行は一任いたしますが、終了時刻の厳守に何卒ご協力願います。また、活発な討論が行われますよう、ご配慮をお願い申し上げます。

VI. 発表者の先生方へのお知らせ

特定非営利活動法人日本血管外科学会では、利益相反状態を適切にマネジメントする【医学研究のCOIに関する指針および細則】を定めました(平成24年5月26日より施行)。発表演題が臨床研究である場合、筆頭演者自身の過去1年間における発表内容に関する企業や営利を目的とする団体に関するCOIの申告が必要となります。特定非営利活動法人日本血管外科学会では、COIに関する指針をホームページに掲載しています。日本血管外科学会：利益相反ページをご確認の上、ご発表をお願いいたします。筆頭演者は、演題発表時に利益相反状態の開示が必要になります。口演発表者はタイトルの次のスライド、ポスター発表者は冒頭に掲示をお願いいたします。

■開示スライドサンプル

申告すべき利益相反状態がない場合：
利益相反【なし】(PPT)



申告すべき利益相反状態がある場合：
利益相反【あり】(PPT)

日本血管外科学会
The Japanese Society for Vascular Surgery
日本血管外科学会 COIの開示
筆頭演者氏名: ○○ ○○

以下は開示すべきCOIの一例です。

	金額	該当の状況	該当の有る場合、企業名等
役員・顧問職	100万円以上	無	
株	持株100万円以上／全株式の5%以上	無	
特許料	100万円以上	無	
講演料	100万円以上	無	
原稿料	100万円以上	無	
研究費・助成金などの報酬	200万円以上	有	○○製品
資本(出資)・預け金などの報酬	200万円以上	無	
企業などが運営する寄附講座	—	無	
旅費・宿泊費などの受報	5万円以上	無	